

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

vol. **3**
2020.9

Rotary International District 2740



「鹿島城跡の赤門」 写真提供：佐賀県観光連盟

Rotary



2020-2021 年度 国際ロータリー第 2740 地区
ガバナー 花島 光喜



2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリーは機会の扉を開く

CONTENTS

国際ロータリーのテーマ	1
ガバナーメッセージ	2
社会奉仕委員会報告	5
国際青少年委員会報告	6
ガバナー公式訪問クラブ報告	7
2740 地区支援の輪	13
ふるさと鹿島の原風景・編集後記	裏表紙

Governor's message



素晴らしいロータリアンとの 出会い・公式訪問

2020-2021 年度 第 2740 地区 ガバナー 花 島 光 喜

2740 地区ロータリアンの皆様、こんにちは。7 月 14 日（火）より公式訪問を始めました。
新型コロナウイルス蔓延により、他地区では、「こう言う状況の中で公式訪問は来てくれるな」との話も聞き、
2740 地区では、クラブからは会長・幹事・会長エレクト、ガバナー事務所からはガバナー・ガバナー補佐・地
区幹事の多くても 6～7 名で協議会を行い、クラブ例会には、希望クラブのみ訪問する予定でご案内しました。
8 月 7 日で『16 クラブ』すべて例会に訪問させて頂き感謝しています。訪問したクラブのロータリアンの皆
様には、たいへん歓迎して頂き、驚きと、嬉しさで、楽しいクラブ訪問となりました。改めて責任の重さを痛
感しております。

しかし最近、新型コロナウイルスでの感染者が、長崎県、佐賀県で毎日報道され、ガバナー事務所に例会につ
いての電話が多くなり、各クラブには、是非会長と初めての顔合わせとして協議会（クラブ会長、幹事、会長エ
レクトとガバナー、ガバナー補佐、地区幹事の 6 名の少人数）だけでも訪問したい旨、をお願いし開催しております。

『最低下記の事に注意』 *密集・密接・密室を避ける *安全な距離を保つ *手指消毒用アルコールで手を
消毒 *室内換気を十分に取る *マスクの着用 *時間短縮し協議会だけをお願いします。

【協議会で下記について協議しています】

◎地域戦略委員会設立について

クラブ公式訪問の中で、『戦略計画委員会』は 3 月中旬で、第 2740 地区で『8 クラブ』発足していました。
残る 48 クラブ、会長、幹事との協議会で説明し委員会の組織図、活動目標を作成して頂きガバナー事務所に送
付して頂くようお願いしています（某クラブ参考資料を渡しています）。

◎地区ビジョン（テーマ 1～3）について

- 地区ビジョン（テーマ 1）は『国際ロータリーの活動』について
- 地区ビジョン（テーマ 2）は『地区ロータリーの活動』について
- 地区ビジョン（テーマ 3）は『ロータリークラブの活動』について

◎地区運営方針（DLP）について

ファシリテーション委員会については、次年度『RLI』委員会が設立されますので、地区委員会では、昨年度
ファシリテーターを 10 名養成して頂き、今年度 20 名のファシリテーターを養成され、30 名のファシリテーター
で塚崎ガバナー年度では『RLI』が発足される準備が整います。

◎ローターアクトクラブ について

- *第 2740 地区で活動中（4 ローターアクトクラブ）
- *『第 3G・鹿島・活動中』『第 5G・長崎国際大学・活動中』
- *『第 9G・長崎・活動中』『第 10G・長崎北・活動中』
- *『第 1G・佐賀・休止中』『第 2G・設立なし』『第 4G・唐津東・休止中』

Governor's message

＊『第 6G・設立なし』『第 7G・島原・休止中』『第 8G・諫早・休止中』

以上『8』ローターアクトクラブのうち『4』クラブが休止中か消滅しております。

今年ホルガー・クナーク会長も国際協議会で、「ローターアクトの会員を増やすと共に、研修して頂き、多くの若者のリーダーを養成して頂き、近い将来ロータリー会員となり、ロータリーのなかで若きリーダーとなって頂きたい」そう発表されました。会長テーマであります『ロータリーは機会の扉を開く』の扉色『赤っぱいのが、ローターアクトのテーマカラーグランベリー』だそうです。

その意味は、ロータリーは若者の発想を取り入れて変革しつつ、時代の急速な変化に対応すべきと言う意味だそうです。

現在のローターアクトでは、会員数が多く、活発な活動が出来ているのは長崎国際大学のローターアクトクラブとお聞きしています。佐賀の大学所在地でも是非ローターアクトクラブの新設を『第 1G・古川 AG』『第 2G・森永 AG』に応援頂き、会長・会長エレクト・幹事・ローターアクト委員会では是非作って頂きたいと思います。尚、『第 4G・唐津東』の復活を『第 4G・山崎 AG』に上記同様に応援頂き是非復活して頂きますよう宜しくお願い致します。更に、『第 7G・島原』の復活を『第 7G・高木 AG』に応援頂き上記同様お願い致します。

尚、『第 8G・酒井 AG』諫早地区で新設候補を検討して頂いていると聞いております。パストガバナーの方々に感謝申し上げます。

◎衛星クラブについて

第 2700 地区のガバナーが、衛星クラブを『10 立ち上げる』と発言されましたので、それでは、九州のガバナー 3 名で我々も検討をしてみようかと計画致しました。衛星クラブは、8 名以上で構成、会費がロータリーの 33% 位で、大きいクラブ（長崎北・佐世保）でご検討頂けないかと考えております。その事が、大きいクラブで、革新的なクラブモデルのアイデアの提案となるのではないかと考えております。衛星クラブは〇〇クラブの中で発足し会長の元、衛星クラブのトップは議長だそうです。

◎RYLA（ロータリー青少年指導者育成プログラム）について

今年度迄素晴らしい『RYLA』がクラブ担当の輪番制で、約 50 年活動していましたが、今年で終わり、同時に『新 RYLA 検討委員会』を設立いたしました。

今後は、塚崎 GE（顧問）をはじめとして、検討・研究・立案・計画をして頂き、来年素晴らしい委員会が発足し活躍されることを、期待しております。

◎ポリオ根絶について

ポリオ根絶は、Ⅲ型のみ常在国は、2 ヶ国（アフガニスタン・パキスタン）ホルガー・クナーク会長の『END・PORIO・NOW』の指導を受け、1980 年からポリオ撲滅を 40 年続けて現在 99.9%に減少、しかしポリオを完全に根絶しなければ今後 10 年でポリオ発生数が 20 万件に跳ね上がると専門家は予想されている。

ポリオ根絶は日本麹町 RC、山田彝・峰英二両会員が、国際ロータリー東京大会において、インド・タイ・パキスタン・アメリカ、カナダを結ぶフォーラムコーディネーターに指名されクラブのプロジェクトから地区運営のプロジェクトへと発展し、更に国際ロータリー 75 周年記念事業として発足『ポリオプラス計画』世界中の幼児の健康を守るために頑張ってくれたそうです。その後、山田彝さんはポリオ根絶の為にインドで活躍中亡くなられたそうです。

東京麹町クラブから始まった『ポリオ根絶』命まで落とされた山田彝さんの為、月 1 回のワンコイン援助をお願いします。各クラブ、半期ごとでポリオ基金に送付して頂きます。

Governor's message

◎地区での自然災害発生時の対応

昨年 8 月末の佐賀豪雨災害について、全国 33 地区のガバナー事務所より、第 2740 地区へ佐賀豪雨災害義捐金を頂き、日本のロータリーの会員の皆様は凄いと感謝、感激いたしました。千葉ガバナーの元、武雄市・多久市・大町町の各首長、同ロータリークラブ並び被災者への交付式は、新聞でも報道され、公共イメージのアップにも貢献出来ました。

今年 7 月初めからの九州豪雨では、九州全土に災害がありましたが特に被害が大きかった、第 2720 地区（熊本県・大分県）へガバナー諮問委員会の承認を頂き 250 万円振り込みさせて頂きました。新型コロナで仕事も厳しい折、ロータリー会員からは、頂かないで地区予算で賄いました。

◎クラブでファシリテーション方式の例会を試行する

次年度設立の『RLI』委員会の為、各クラブでファシリテーション方式の例会を試行するようお願いをしています。国際協議会でのファシリテーション状況を説明し、会員の皆様に拝見して頂いております。

◎新入会員の面倒をよく見る

ロータリークラブに入会して頂き、3 年未満で退会する方が多いなか新入会員の方に推薦者をカウンセラーにお願いするか、同年代のカウンセラー的な方をお願いし退会防止に努めて頂くと共に奉仕活動等にも参加を促し数年たてば、地区委員にも推薦し幅広い活動を周知して頂き退会防止に努める。

『共にこの難局を乗り越えましょう』

*ロータリアンに今出来ることは自らが『ウイルスに感染せず・人に感染させないことに最大限注意しながら、我々が生業を守ることではないでしょうか。』
このことが今できる最大の職業奉仕であり、社会奉仕であると考えます。

国際ロータリー第 2740 地区クラブ会長 各位

2023 ～ 2024 ガバナーノミニー・デジグネート推薦の件

国際ロータリー細則第 12.030.3 項により、2023 ～ 2024 年度ガバナーに就任するガバナーノミニー・デジグネート候補者の推薦を希望するロータリークラブは、2020 年 11 月 30 日までに地区ガバナー指名委員会宛（国際ロータリー第 2740 地区ガバナー事務所気付）に 文書を以てご推薦下さい。推薦する場合には、候補者を推薦することをクラブ例会で決議した後に、クラブ幹事はその決議を証明する形で推薦書を提出して下さい。

尚、ガバナー指名委員会がその選択をするにあたっては、その選択の範囲は地区内クラブによって提案された指名に限定されるものではありません。

ガバナーノミニー・デジグネートの資格条件は、国際ロータリー細則第 16.010 項をご参照下さい。
ご推薦のない場合は、氏名委員会で決定された方が ガバナーノミニー・デジグネート になります。

ガバナー 花 島 光 喜

第1回・第2回 地区社会奉仕委員会報告

社会奉仕委員会 委員長 佐藤 誠 (雲仙RC)

日頃より社会奉仕活動運営にご理解、ご協力を頂き誠にありがとうございます。

2020-2021 年度 地区社会奉仕委員会委員長を拝命いたしました。雲仙ロータリークラブの佐藤 誠と申します。本年度の地区社会奉仕委員は6名で事業内容を計画実行しています。これまでの委員会会議内容を報告させていただきます。

○第1回社会奉仕委員会会議を令和2年6月21日(日)に開催しました。

先ず、本年度社会奉仕のテーマを「社会奉仕活動を通してロータリーの公共イメージと認知度を向上させよう」に決め、三つの活動方針について説明と担当者を選任しました。

活動方針 1. 「ロータリーデー」についての考え方と活動計画並びに担当者を選任。

活動方針 2. 2019-2020 年度社会奉仕事業実績と 2020-2021 年度社会奉仕事業予定アンケートを集計することで第 2740 地区各クラブの社会奉仕事業内容を把握でき皆様にご紹介が出来ることを目的とし担当者を選任しました。

活動方針 3. 「ひとり親家庭支援」事業の意識づけときっかけづくりを今年度は計画をし担当者を選任しました。

*活動方針 1～3 各担当者は活動方針計画をまとめ、次回会議にて発表する事とした。

○第2回社会奉仕委員会会議を令和2年7月19日(日)に開催しました。

前回に三つの活動方針を決めた事に対して細かく計画内容を各担当者から発表。

活動方針 1. 「ロータリーデー」の看板やのぼり旗等を各クラブで制作してロータリー社会奉仕活動場所に表示して多くの方々に関心を持って頂く事を目的とします。各クラブには7月末までに協力依頼を配信致します。

活動方針 2. 2019-2020 年度社会奉仕事業実績アンケート集計と 2020-2021 年度社会奉仕事業予定アンケート集計結果を各クラブに紹介をし新たに学んで頂ければと考えます。集計締切日を8月14日(金)までとします。

活動方針 3. ひとり親家庭福祉ながさき 山本倫子事務局長との打合せを重ね、各クラブへの配信方法はパワーポイント・・・スライド形式。メモの活用等、考え制作する。各クラブへの配信は9月予定です。また、ひとり親家庭福祉ながさき様へ寄付をお渡する予定です。

今後も社会奉仕委員会はより良い活動を行う為に日々努力をしておりますので、ご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い致します。



2020-21 年度 第 1 回 国際青少年交換委員会報告

日 時 2020 年 7 月 26 日 (日曜日)

場 所 諫早文化会館

(1) オーストラリアへの派遣について

ジェフリー委員より「当初北島さんを 2021 年 1 月からシドニーに派遣する予定であったが、シドニーは、同月からの受入ができなくなった。クイーンズランドからは、2021 年 8 月から 2022 年 1 月までの半年間の受入が可能との連絡があり、北島さんに希望を聞いたところ、半年間の留学をする考えがないとのことであった。北島さんの今後についてはこれからご家族と話し合う予定。」との報告があった。クイーンズランドの 2021 年 8 月からの半年間の留学枠に関しては他の派遣候補学生に希望を聞くことになった。

(2) 今後の派遣全般について

2021 年 8 月に欧米に学生を派遣することは難しいというのが大方の意見であった。派遣が可能と思われる台湾への派遣については、派遣候補学生に希望を聞く必要があるとの意見がある一方、派遣先については学生側の希望の有無に拘わらず地区委員会が決定すべきとの意見もあった。

(3) マンスリーレポート、その他個人情報の取り扱い

ジェフリー委員、下津浦委員より、ヨーロッパの個人情報保護の取り扱いのルールは非常に厳しいとの報告があり、又、ジェフリー委員より、オーストラリアのソーシャルメディアポリシーについての説明もあった。今後、学生からの同意書の取得の是非、個人情報の取り扱い、マンスリーレポートのウェブサイトの掲載の可否等も含め、ライジェムの意見を聞きながら検討していくことになった。

(4) 手引きの説明

樋口委員長監修、徳永委員発行のインバウンド、アウトバウンドの手引きについて各委員に配布されて説明があり、今後これらの手引きを、候補学生及び各クラブへも配布することになった。

(5) エントリー費用の返還

派遣候補学生から支払のあったプログラムエントリー費用 12 万円については、仮に派遣候補学生の派遣ができず、ジャケット、エンブレム、バッジ、国旗、名刺等の実費の支出がない場合には、その実費は学生側に返還する、オリエンテーション費用 (4 万円) については、今回は返還しないことになった。

ガバナー公式訪問クラブ報告



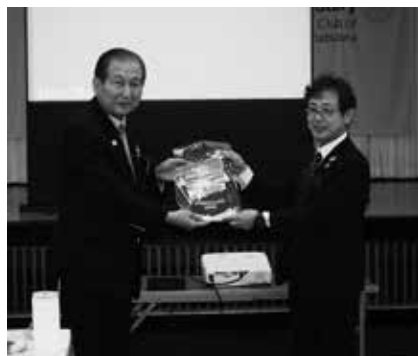
北松浦 RC 7月14日(火) 会長 西田 耕也 幹事 中村 尚広

会場：サンパーク吉井 ろくめいかにて

北松浦ロータリークラブでは7月14日(火) 2740 地区トップバッターとして、花島光喜ガバナー公式訪問例会を開催させていただきました。会場のサンパーク吉井様の卓越したご配慮により、最高の豪華ランチで、花島ガバナー、遠田補佐はじめ地区の皆さんよりお褒めの言葉をいただきました。今後のクラブ運営として、西田会長は戦略計画の長期ビジョン・目標も明確に示されており、新入会員純増2名(できれば女性会員を増強)、また RI・地区の方針を受け、ポリオワンコイン募金を毎月実施することも掲げられています。コロナ禍により日常が日常でなくなった今、当クラブらしさをしっかりと保ちながら、どんな状況下でもロータリーライフを満喫できるよう、私も1年間幹事職を全うし、会長を支えて行けたらと思います。ご来訪いただきました花島ガバナー・遠田ガバナー補佐・迎地区幹事はじめ地区の皆様のご健勝をお祈りし、報告とさせていただきます。ありがとうございました。



北松浦ロータリークラブ 2020-2021 第2740地区第5グループガバナー公式訪問 2020.7.14



佐賀西 RC 7月20日(月) 会長 大塚 浩司 幹事 杉町 謙吾

7月20日(月)、花島ガバナー、森永ガバナー補佐、迎地区幹事、そして平川副幹事をお迎えしてガバナー公式訪問例会を開催しました。

例会に先立つ三役懇談会では大塚会長より当クラブの現況と活動方針が報告されました。

現況では会員数41名のうち女性会員3名を有していることや社会貢献に努めていることなどの報告があり、活動方針としては引き続き会員増強に努めることや戦略計画委員会の立ち上げに取り組んでいることなどが報告されました。

いずれも花島ガバナーより評価を頂きました。そして、地区ビジョンや地区運営方針について意見交換を行いました。

その後の例会においては花島ガバナーより、今期の国際ロータリー会長であるホルガー・クナーク氏の紹介があり、会長テーマである「ロータリーは機会の扉を開く」について解説をされました。

そして地区ビジョン、地区運営方針、クラブ運営について説明があり、会員一同理解を深めた所です。

最後に、コロナ禍の中ご来訪いただきました花島ガバナー、地区幹事ご一行様に感謝申し上げて公式訪問の御礼とさせていただきます。



ガバナー公式訪問クラブ報告



唐津 RC 7月21日(火) 会長 山口 哲生 幹事 坂本 直樹

令和2年7月21日花島光喜ガバナー、山崎高広ガバナー補佐と迎地区幹事、平川地区 副幹事の4名をお迎えしてガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

コロナにより各種プログラムが中止となり不規則なロータリー運営をしている現状でのガバナーによる懇談会では、自己紹介に続き、クラブの現況及び活動方針の説明、その後前年度実施されたアンケートによるクラブの問題点等の聞き取りがあり、ガバナーの方針と要望の説明となりました。

最初に、戦略計画委員会を発足する事、ロータリーの戦略的優先事項と目的を明確にするため設立要望がありました。

また、新入会員の面倒を見ることにより、新入会員の孤立を防ぎ、退会を防止することと、唐津クラブは女性会員がゼロであるので、ぜひ女性会員を入会させてほしいとの事でした。

そして、ポリオの活動は日本のロータリアンの発案により全世界での事業となっているので、クラブでポリオに関連した行事を行い、ワンコイン運動を広げる事を勧められました。

戦略計画委員会については、既に幹事と準備をしていたので速やかに立ち上げる予定です。

花島ガバナー、山崎ガバナー補佐、地区幹事の皆様にはこのたびのご来訪に対し感謝申し上げます。今後ともご指導ご支援をお願いいたしますと共に、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。



花島光喜 ガバナー公式訪問 唐津ロータリークラブ 2020年7月21日



佐世保東南 RC 7月22日(水) 会長 西田 賢一 幹事 太田 義裕

拝啓 盛夏の候 皆様におかれましては日頃のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、2020年～2021年度の佐世保東南ロータリークラブの会長を御仰せつかりました西田賢一でございます。

コロナウィルス感染症が全世界に広がり皆様におかれましては、ご心痛のことと思われます。

このような状況で、クラブ活動を行っていく中で、2740地区第6グループは緒方信行ガバナー補佐の意見や活動を密に執り行っていく事で花島光喜ガバナーの御意見を申し受ける事と致しました。

その一つに、花島光喜ガバナーより戦略委員会のお話があり、当クラブでも若い会員を筆頭に委員会を立ち上げたいと思っております。

また、来年度は30周年を迎えるに当たり様々な準備を執り行っていく事で、他のクラブよりも満足のいく結果を出せるように会員の皆様も一緒に頑張っていこうと考えております。



佐世保東南ロータリークラブ例会
2020年7月22日 終日ホテルオークラ内R100レストラン

ガバナー公式訪問クラブ報告



長崎みなと RC 7月28日(火) 会長 本多秀一郎 幹事 樋上 修久

令和2年7月28日(火)、(株)平安閣サンプリエールにおいて、花島光喜ガバナー、原田知行ガバナー補佐、迎 雅瑠嗣地区幹事、平川直樹地区副幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催致しました。

例会に先立ちまして、花島ガバナーをはじめとする当クラブ 本多会長、樋上幹事、藤本会長エレクトを交えて懇談会を行い、当クラブの現況と本年度のクラブ運営方針を説明させていただきました。ガバナーより、地区ビジョン・運営方針、クラブ運営の説明を頂きました。当クラブの重点目標でもあります、戦略計画委員会の発足に向けて、現在発足されているロータリークラブの実例を交えてご指導いただきました。

今後は、当クラブとしまでも、戦略計画委員会発足に向けて目標を達成するための計画を協議し、会員全員が親睦を深め、力を合わせてクラブの活性化と社会貢献できるクラブ運営を行っていききたいと思います。

花島ガバナー、原田ガバナー補佐、迎地区幹事、平川地区副幹事に心より感謝申し上げますと共に、引き続きご指導を宜しくお願い致します。



唐津西 RC 7月29日(水) 会長 金子 謙三 幹事 岩本 昌朝

7月29日、花島光喜ガバナーをお迎えして公式訪問例会を開催し、会員一同改めて新年度が始まったことを実感した。

新型コロナウイルスによる感染症が広がる中であって、例年通りに開催できるか危惧していたが無事に終えることができ安堵している。当クラブは創立50周年を迎え、本年3月に記念式典並びに記念事業を計画していたが、コロナ禍の影響を受け延期となっている。今年度の大きな億票の一つはこの行事を何とか無事に終えることである。現状を見れば規模の縮小や内容の変更も致し方ない。また例年同様に年間プログラムを計画しているが、特に外部との接触を伴うものについてはその実施が危ぶまれている。難しい運営を迫られる年度となりそうである。

ガバナーより各種の提案がなされ、DLP及びCLPの各項目のさらなる充実を呼びかけられた。このような状況下なればこそ取り組むべきはクラブ運営の足元固めだと思う。まずは戦略計画の策定に着手し、クラブ内の結束と信頼関係の醸成に努めたい。



ガバナー公式訪問クラブ報告



長崎東 RC 7月31日(金) 会長 黒部 勝則 幹事 柴田 正明

新型コロナウイルス禍が重く深刻な影響を社会に落とす中、前週の花島光喜ガバナー補佐訪問に引き続き、7月31日(金)、花島光喜ガバナー、原田知行ガバナー補佐、迎雅瑠地区幹事、平川直樹地区副幹事をお迎えしての今年度ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。

当日は、当クラブより会長、会長エレクト、幹事の3名に対して例会に先立ち懇談の場を設営いただき、クラブ運営方針やクラブ現況及び活動計画についての報告、当クラブの奉仕プロジェクト委員会事業の児童養護施設「明星園」とのふれあい活動の紹介とその地区補助金

交付決定へのお礼、また青少年スポーツ大会(長崎市少年剣道大会)への参加・支援、姉妹クラブ「台湾・高雄西 RC」及び友好クラブ「函館東 RC」との交流について説明を行いました。

卓話では、ご準備いただいたスライドを使用して、RI会長ホルガー・クナーク氏のRI会長テーマや、地区ビジョンとしての3つのテーマ、1:RIテーマを理解し地域の特性に合った活動を行うことにより具現化します。2:親睦と職業奉仕を根幹とし世界及び地域社会でよい変化を生み出します。3:それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになることを目指します。以上の内容についてご説明を頂きました。そして地区運営方針、クラブ運営についてのお話をいただきました。当クラブとしても様々な活動の目標となるお話で、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。花島ガバナー並びに皆様方のご来訪に感謝いたします。今後ともよろしくお願い申し上げます。



諫早南 RC 8月3日(月) 会長 勢野 雄一 幹事 荒木 和美

8月3日(月)、新型コロナ禍の折、花島光喜ガバナー、酒井郁子ガバナー補佐、迎地区幹事、平川地区副幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催しました。例会前の懇談会には、会長、会長エレクト、幹事が出席し、クラブの現況や活動方針について説明しました。特に、当クラブの組織内容については、会員総数15名の内女性会員の割合が60%と高く、明るい雰囲気の中での活動に対して「魅力ある・個性ある」クラブとして評価していただきました。本年度のクラブテーマとして「魅力あるクラブづくり」の取り組む姿勢については、外部卓話9回、会員卓話5回を実施して外部との交流を盛んにし、会員増強、職業奉仕の実現、実施に対しても激励をいただきました。

今回の花島ガバナー訪問を機に教訓として、ロータリーでは、リーダーシップという言葉を用(DLP・CLP)している中、当クラブの組織力を強化するために、会員全員の対話・協力・合意形成等ファシリテーション形式の例会、理事会の試行を実現します。クラブの戦略計画委員会の進化、長期化が予想される新型コロナ禍では誰でも変化に対応できる対策として、zoom(web会議システム)を促進し、休会例会を無くし、会員の個性と能力を存分に発揮できるよう環境整備を行います。また、会員全員のリーダーシップを高めるには、特定の限られた人の育成ではなく、全員がリーダーシップを身につけることを重要なキーワードとして、少数精鋭なクラブ組織と、何事にも「先手で歩む」南ロータリークラブを目指したいと思っております。

花島ガバナーはじめ、ご来訪いただきました皆様のご指導に感謝申し上げますとともに、ご活躍、ご健勝を祈念申し上げます。



ガバナー公式訪問クラブ報告



諫早多良見 RC 8月4日(火) 会長 宮崎 正浩 幹事 新北 輝秋

令和2年8月4日(火)、花島光喜ガバナー、第8グループ酒井郁子ガバナー補佐、迎雅瑠地区幹事、馬場栄一郎地区副幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大傾向の中、開催できるのか心配しておりましたが、何とか無事に開催することが出来ました。

例会前の宮崎会長、若杉直前会長、中島会長エレクト、新北幹事との懇談会では、宮崎会長より当クラブの現況及び活動方針を説明し、その後質疑応答を行い、花島ガバナーから当クラブへのアドバイス等をいただきました。

例会においては、通常の報告事項の後、花島ガバナーより「地区ビジョン」、「地区運営方針」、「クラブ運営」等についての卓話を行っていただきました。限られた短い時間でありましたが、丁寧な説明で会員の理解は図られたものと考えます。誠にありがとうございました。最後に、花島ガバナーをはじめ、地区役員の方々への感謝とご健勝を祈念し、報告とさせていただきます。



島原 RC 8月4日(火) 会長 小嶺 嘉浩 幹事 馬場 善信

8月4日(火)に新型コロナウイルス感染が長崎県内で拡がりをみせる中、ホテルシーサイド島原にて、花島光喜ガバナー公式訪問例会を開催しました。会場は、ソーシャルディスタンスをとり、入念な手指の消毒、マスク着用を励行し、時間短縮のため昼食をお弁当にしました。今期は、会員数26名から始まりましたが、新たに新入会員が2名加わり、両名へガバナーより会員バッジを贈呈していただきました。例会に先立ち、懇談会では、地区ビジョン、DLP、CLP等をガバナーから説明いただき、中でも「戦略計画委員会」発足、ポリオ撲滅に特に力を入れるというガバナーの強い意志から、当クラブでは、毎例会時のワンコインボックスをすべてポリオへ寄付すること、また、「戦略計画委員会2020-2023」(できるところから始めよう2020-2023)(仮称)設立へ向けて検討を始めております。



ガバナー公式訪問クラブ報告



島原南 RC 8月5日(水)

会長 本多 進 幹事 梶原 光廣

2020年8月5日(水)は花島光喜ガバナー、高木義和ガバナー補佐、迎雅瑠嗣地区幹事、平川直樹地区副幹事をお迎えして、ガバナー公式訪問例会を開催いたしました。例会に先立ち11:30より別室で当クラブ幹事、会長エレクトも加わり、当クラブの現況報告、活動方針、地区の運営方針を討議しました。

12:30より例会が始まりましたが、マスク着用と3密を回避のコロナ対策を緻密に施した例会です。「君が代」「奉仕の理想」も声出しを控えてモグモグで歌うようにSAAから指示。30分ほどで通常例会のスケジュールを済ませ、ガバナーから今年度の地区方針を懇切丁寧に説明いただき、会員一同大変有意義で勉強になったものと思われま

す。コロナ対策の為、終わりの「手に手つないで」は手を繋がないで手を大きく前後に振るだけの合唱で締めました。最後の記念撮影は密を避けるため、屋外で「ハイ・チーズ」滞りなく無事終了いたしました。花島ガバナーはじめ地区役員の方々の今後益々のご活躍とご健勝をお祈り致します。



長崎北東 RC 8月12日(水)

会長 高木 哲郎 幹事 岩永 城児

盆を明日に控えた8月12日(水)酷暑とコロナ禍での多忙中、花島光喜ガバナー、江上徹也ガバナー補佐、迎雅瑠嗣地区幹事、平川直樹地区副幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問を開催致しました。

まずは、例会前に例会場である長崎新聞社社長、徳永英彦氏を表敬訪問された後、当クラブでの懇談会の席では、始めに当クラブの現状並びに千葉前ガバナーによるアンケートに関しての所感とこれからのクラブ運営と活動計画を報告させて頂きました。

引き続き、花島ガバナーにより今年度に於ける地区ビジョン、地区運営方針(DLP)クラブ運営(CLP)に関する各説明を受け、特に地区ビジョンの中での親睦と職業奉仕を根幹とした活動テーマの理念の下、DLPに於ける第2740地区での戦略計画委員会の設立、具現化が遅滞している現状を訴えられた後、お人柄そのままの解り易い的確な指導説明で、現実的かつ実現化への道筋を発信されました。

まずは、ファシリテーション方式での例会を試行、活性化することを最大の優先事項とする事を互いに確認致しました。

花島ガバナー御一行の御来訪に感謝の念を強く込めて御礼申し上げると共にこれから先、当分暑さとコロナ禍の現状が続くと思われま



2740 地区 コロナ禍・自然災害等における各クラブの緊急支援事業

佐賀 RC

報告 1

いつ

2020 年 4 月 30 日 (木)

どこに

佐賀市医師会

何をしたか

・マスク 5,000 枚を寄贈



報告 2

いつ

2020 年 6 月 12 日 (金)

どこに

佐賀大学医学部付属病院

何をしたか

・寄付金 300,000 円を寄贈



大村 RC

いつ

2020 年 6 月 8 日 (月)

どこに

大村市内、医師会、歯科医師会、薬剤師会、RC 会員企業

何をしたか

- ・大村市内 3 クラブ合同企画
- ・感染防護用ガウン寄贈 (700 枚 長期間使用可能)
- ・医療関係者の感染防護に協力
- ・会員の事業所で作成
- ・会員企業にも配布することで自ら新生活様式を実践
- ・新聞、ケーブルテレビにて活動の周知を図った



武雄 RC

いつ

2020 年 6 月 16 日 (火)

どこに

武雄市役所

何をしたか

・新型コロナウイルス対策支援金として 100 万円寄付



諫早 RC

いつ

2020 年 5 月 21 日 (木)

どこに

社会福祉法人 幸生会 諫早療育センター

何をしたか

・マスクの寄贈 5000 枚



諫早西 RC

7 月 16 日長崎ウエスレヤン大学にて在学中の留学生へ食材配布を行いました。この事業は新型コロナウイルス感染拡大に伴いアルバイトなどの収入が減り、生活に困窮している留学生に支援を行うため、会員の家庭で余っている食べ物を持ち寄り又、会員の関係企業への声掛けによって多くの食材が集まりました。

当日の受贈式には大学関係者をはじめ留学生 100 名ほどが参加され、学長並びに、留学生代表からの感謝の言葉をいただきました。

受贈式後、それぞれの学生は 6kg 入りお米と多くの食材を手にして突然のプレゼントに笑顔を見せておりました。



諫早多良見 RC

1. 当クラブの例会場への支援

当クラブは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3 月の第 2 例会 (3 月 10 日) より 5 月までの 10 回の例会を休会しました。

休会により例会場であるグランドパレス諫早様は、この期間の例会費 (食事代) の売上が無くなりました。その支援としてグランドパレス諫早様より 476,000 円 (一人当たり 14,000 円) の金券をクラブで購入し会員へ配布しました。

2. 令和 2 年 7 月豪雨による被災地への支援

令和 2 年 7 月豪雨により九州各地で河川の氾濫や土砂崩れなど甚大な災害が発生しました。

当クラブは、野球部などで交流のある熊本県八代市の八代ロータリークラブ及び八代東ロータリークラブに対し令和 2 年 7 月 30 日に支援金として各 50,000 円をお送りしました。

ふるさと鹿島の原風景



ふるさとのシンボル「経ヶ岳」

佐賀県内最高峰の標高 1,076m の「経ヶ岳」である。能古見ばかりでなく鹿島市のシンボルでもある。かつては火山であり、頂上は溶岩ドームの形状で眺望がすばらしい。旧能古見中学校校歌でも「多良、経ヶ岳 仰げば高く・・・」と謳われた。

編集後記

ニュースは連日、コロナ禍と今度は猛暑の話ばかりでうんざりです。こんな時こそ、友（ロータリアン）に会って、夢（ドリーム）と希望（ビジョン）の話をすべきなのでしょうが、それも難しい時期。まずは近くの山や海でもボーと眺めましょう。人の想像力（イマジネーション）は無限大です。そこから生れる何か。きっとあるはず。